

# カノープス

『カノープスとは!』・・・星の名前で、別名を布良星(めらぼし)といい、りゅうこつ座の一等星です。本土ではほとんど見るのできない星ですが、沖縄では、冬、南の水平線の上に七色に光を放ちながらキラキラと輝いています。中国では、この星を見ると長生きできるとされ、長生星、南極寿星(ことぶき星)などと言われているそうです。

発行日 平成17年9月15日(水)  
発行所 社会福祉法人 栄寿の会  
介護老人保健施設 栄寿園  
住所 平良市宇下里 2662 番地  
TEL(0980)-73-6481  
FAX(0980)-73-6483  
編集 栄寿園カノープス編集部

現在、インターネット等のコンピュータネットワークの高度な発達により、情報が多量にかつ高速に伝わり広がるようになり、医療・介護に関する情報ははじめ、様々な情報が電子化され有効活用できる環境にあります。しかしながら、多量かつ高速での情報が伝わり広がる環境は、そのまま情報リスクの高まりとなり、企業、団体の保有する個人情報の取扱に関して、安全かつ信頼のおける管理が求められることとなりました。

当施設では、利用者の方々の個人情報に取扱うことは、医療・介護サービスに携わるものの重要な責務であると考え、個人情報の取扱いに関する適切性の確保を、当施設をはじめ法人栄寿の会全体の重要課題と捉えて取り組んでおります。

このような背景に鑑み、個人情報の取扱いについて次のように個人情報保護方針を定めました。

1. 個人情報に関する法令・規範を遵守します。
2. 個人情報の蓄積・収集等の体制整備の向上を図り、不正アクセス・紛失・破かい・改ざん及び漏えいの予防に努めます。
3. 個人情報に関する職員の意思統一を図り、取扱い規程を明確にし、職員研修を推進し適切な保護に努めます。

(紙面の都合で主な内容に留めました。)

科学文明の進歩が社会生活を営む上で人々に便利さを与えたが、それがまた人々の生活を脅かす凶器となつていけるのも事実です。このような中にあつても栄寿園は、一步一步地道に利用者一人ひとりに思いやりと優しいケアで接し、介護サービスの質を高め、地域に開かれた施設づくりに役職員一丸となつて誠実に取り組んでいます。地域の皆様の旧に倍するご指導を切にお願い致します。

## 個人情報保護方針について

施設長 塩川 寛令



栄寿園では、職員の勉強会を開催してあります。今回は、その一部「パソコン講習会」の様子を紹介致します。職員の実績もぜひしきりご覧下さい。



## 新人紹介

みなさん、こんにちは!  
今年の4月から栄寿園で働いています。  
看護課 砂川美智子です。  
老健施設とは、病院と違って少しとまどいもありましたが、スタッフの皆様達がとても親切に教えてくださつて、毎日が楽しくお仕事しています。  
利用者の立場になつて利用者が一日とても楽しかったと思える様な日々を、常に作っていきたいと思います。  
よろしく申し上げます。



# 勉強会風景

### 平成16年度決算開示について

社会福祉法人栄寿の会 理事長 砂川 盛一

平成17年5月28日(土)に栄寿園会議室において評議員会・理事会を開催し、平成16年度栄寿の会収支決算が承認決議されましたので、定款第23条の規定に基づき、その概要を下記のとおり掲載します。

※貸借対照表(栄寿の会) H17.3.31 単位:千円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	277,738	流動負債	87,187
固定資産	518,227	固定負債	510,289
基本財産	(409,932)		
その他の固定資産	(111,295)	純資産	189,519
合計	795,965	合計	795,965

※損益計算書(栄寿の会) H17.3.31 単位:千円

項目	金額	金額	金額	金額	金額	金額
施設運営事業収益	407,500	407,500				
1.介護保険施設	a+b+c	299,214	299,214			
介護報酬収益	a	82,853	82,853			
利用者負担金収益	b	59,633	59,633			
基本食事サービス料収益	c	156,728	156,728			
2.居宅介護料収益	a+b+c	29,781	0	23,923	2,858	2,997
介護報酬収益	a	28,330		21,022	2,412	2,899
利用者負担金	b	2,851		2,182	268	101
食事一部負担金	c	900		719	181	
3.居宅介護支援介護料収益		3,828			3,825	
居宅介護支援介護料収益		3,828			3,825	
4.利用者等利用料収益		11,280	10,948	164	64	74
介護保険施設利用料収益		10,948	10,948			
居宅介護サービス利用料収益		302		164	64	74
その他の利用料収益						
5.その他の事業外収益		9,721	2,812			5,909
その他の事業外収益		9,721	2,812			5,909
施設運営事業外収益等		334	334			
施設運営事業外収益等		334	334			
合計	461,111	421,594	24,087	2,926	3,825	5,909
施設運営事業費						
給与費等	390,174	237,139	29,803	9,323	7,467	9,843
材料費等	34,284	30,472	3,480	342	0	0
雑費等	48,119	39,414	4,900	341	398	694
委託料	19,025	8,371	1,288	97	97	97
研修費	1,425	1,023	131	12	77	170
減価償却費	27,108	23,285	2,747	288	345	245
本館費	1,164	1,000	118	12	12	12
施設運営事業外経費						
支払利息	12,947	12,947				
雑損失	537	537				
施設運営事業外経費	25,000	25,000				
合計	459,780	379,168	41,913	7,388	8,398	11,017
損益総額	2,331	42,426	-17,826	-4,460	-4,573	-5,108

※貸借対照表(栄寿の会) H17.3.31 単位:千円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金預金	201,798	流動資産	5,113
基本財産	409,932	短期借入金	60,000
運用財産	1,200	固定負債	378,507
返払金	74,444	預り金	3,207
未収金	61	未払い費用	19,897
立替金	1,447	その他借入金	10,000
増額資産	1,447	引当金	131,782
前払金	110,099	純資産	189,519
機械器具等			
合計	795,965	合計	795,965

※借入金元金返済額 39,542(千円)(親戚他)

命ある限り・・・  
看護課長 砂川 博子  
食事は、日常生活での大きな楽しみであり、喜びである。  
加齢に伴い身体機能低下や、原因疾患は多様にあるが、脳卒中による麻痺などで咀嚼(噛む)、嚥下(飲み込む)の機能低下をもたらすことがあります。  
当施設では、利用者一人ひとりの摂食、嚥下機能に合わせた食事形態を工夫し、「口から食べる」ことの楽しみ、健康維持が保たれるよう、食の支援に努めています。改善されず低栄養・脱水症状・誤嚥性肺炎等を発症、病院での入院治療を駆使しても、経口摂取困難で、経鼻栄養や胃瘻増設されるケースが多い。現在、経管栄養の方は九名利用中。今後もスムーズな受け入れ体制づくりとして医師を中心に、介護、看護課の業務の流れの見直しや改善策に取り組んでいる。  
利用者の皆様より、『命』の尊さを学ばせていただいております。地域やご家族の皆様のご要望に応じられるように、「人として、尊厳にふさわしいケア」の提供をめざし、チームケアで頑張りたいと思います。

# 楽しい行事満載!

## 第十回 盆おどりの夕べ

看護課 新里節子

平成一七年八月七日(日)、『第十回盆おどりの夕べ』が行われました。

台風直後で、心配された天気も当日は良い天気となり、入所者・ご家族の皆さま・地域の皆様・ボランティアの方々大勢のご参加をいただき、盆おどりは大変な盛り上がりでした。

私は、司会初デビニューで緊張し、やぐらに上がったとたん、頭の中が真っ白になり、思っていることが言葉にならず困りました。しかし、踊りの大好きな私は(不器用だが・・・)、やぐら踊りとなると司会であることも忘れ楽しく踊っていました。

盆おどりが終わり、数日後「盆おどり楽しかったよ!」と利用者から笑顔で声をかけられ、皆さんに楽しい一時を過ごしていただけたのだと思うと嬉しくて涙が出てしまいました。

このようなレクリエーションをもつことで少しでも生活に充実感を感じて満足した笑顔を見せ穏やかな園生活を過ごすことが出来れば最高な行事(盆おどり)の効果だと思えます。これもご家族の皆さま・地域の皆様・ボランティアの方々のお陰だと感謝の気持ちでいっぱいです。皆様ありがとうございました。

# 冷やしてあげる



通所リハビリ 照喜名 弘信

通所リハビリテーションでは、利用者の方々に楽しく、有意義な時間を過ごしてもらえよう色々なレクリエーションを企画しています。

通常のレクリエーションに加え定期的に企画規模の大きなレクリエーションとして利用者へ提供する事もあります。

夏の暑さが本格的になってきた六月下旬、利用者の方々に涼しいひとときを満喫してもらえればと思い、冷やしそらめんを企画しました。

僕が初めて企画運営を担当した定期レクリエーションでした。

そうめんを茹でる準備等は厨房の職員に協力してもらい、通所施設内では、めんつゆを作る作業を行いました。ダシから作る事で、通所内はいい香りにつつまれ、手作りのめんつゆを提供する事ができました。思いのほか好評の声をいただき嬉しく思いました。

通所では、これからも利用者の方々に喜ばれるような色々なレクリエーションを企画していきたいと思えます。

最後に、この企画に協力して下さいました厨房の職員の方々、準備運営等、お手伝いして下さいました職員の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



## ハリー見学

看護課 与那覇 悦子

去る六月十日、地域の伝統行事を通し、季節感を楽しみなながら職員と入所者の交流を深める目的で、平良市のパイナガマビーチでハリー見学に行きました。

二階・三階利用者八名参加、約一時間半程度の短い時間でしたが、おやつなどを食べながら競技を楽しみました。

来年は、テントの中で、弁当を食べながら楽しませてあげたいですね。

ボランティアで参加した職員、実行委員のみなさん、お疲れさまでした。



## 誕生会



## ミニドライブ(植物園)